

# 県民公園太閤山ランド にぎわい創出実証事業の概要

## ○実施目的

- ・ 令和3年度「太閤山ランド魅力向上調査」において取りまとめられた約80の魅力向上策の実現可能性を探るための取組として実証実験（トライアル・サウンディング）を実施。
- ・ 太閤山ランドを実験フィールドに事業者を募集し、利用者ニーズや収益性を検証して頂くことで、新たな収益施設の設置や魅力あるイベントの継続的な実施について、官民が一体となって検討する。

## ○募集期間

- ・ 令和5年4月3日～8月31日

## ○実施期間

- ・ 令和5年4月24日～10月31日

## ○実施事業数

- ・ 2件（詳細は次項）



# 事業の実施状況

## 企画名：**フォレストアドベンチャー・モバイルコース**

事業者名：エバイス株式会社

実施日時：令和5年5月2日（火）～5月7日（日）

実施場所：イベント広場

内 容：地上2メートルの高さの足場から様々なアクティビティを渡っていくアトラクションを設置するもの。

料 金：1,000円（軍手付き）

利用者数：692名



## 企画名：**電動カート試乗会**

事業者名：ヤマ自動車株式会社

実施日時：令和5年6月17日（土）、18日（日）

実施場所：あじさい通り

内 容：あじさい祭りの会場にて電動カート（最高時速6km/h）の貸出しを行うもの。

料 金：無料

利用者数：74名



# 利用者アンケートの結果

## ○実施方法

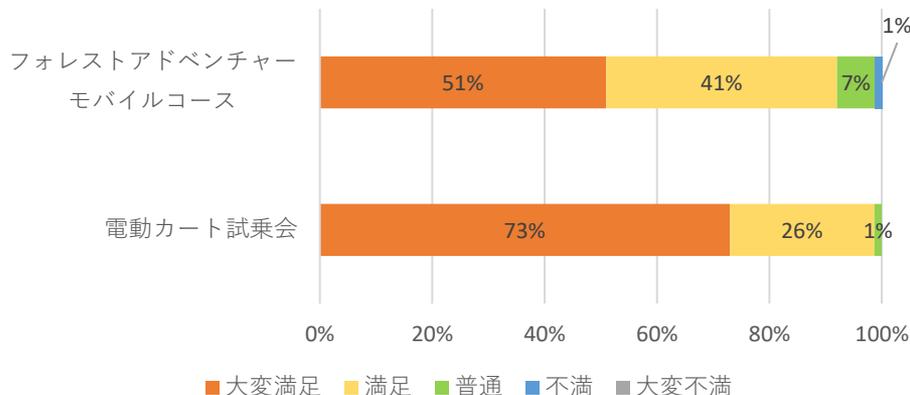
- ・各事業の利用者に対面により紙媒体へ記入いただいた。

(※回答数 フォレストアドベンチャー・モバイルコース：314件、電動カート試乗会：74件)

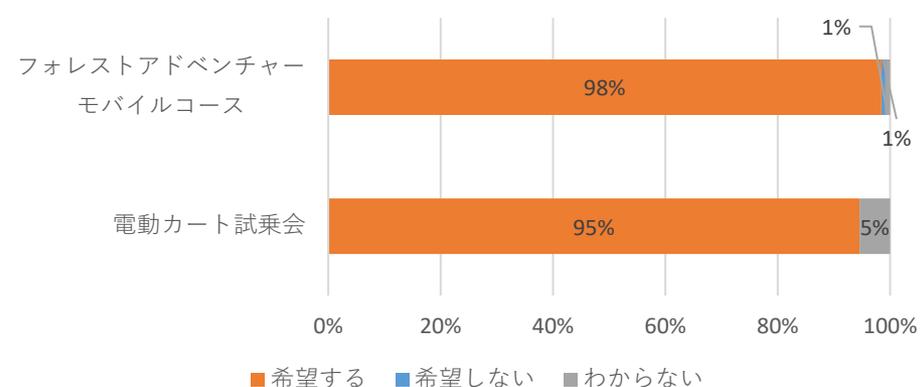
## ○主なアンケート結果

- ・利用者の年齢層は、フォレストアドベンチャー・モバイルコースは10歳未満が8割以上を占めた一方、電動カート試乗会は40代以上が7割以上を占めた。
- ・利用者の居住地は、大部分が県内であったが、フォレストアドベンチャー・モバイルコースは県外が3割弱を占めた。
- ・いずれの事業も満足度が高く、常設を希望する意見が大半を占めた。

### ■事業の満足度



### ■常設設置の希望



# 常設に向けての課題や要望等

## ○フォレストアドベンチャー・モバイルコース

- ・概ね満足度は高く、常設設置を希望する意見が多数を占めた。
- ・大人でも体験できるような、より規模の大きいコースや難易度の高いコースの設置を望む意見も見られた。
- ・大型連休期間中の実施であったこともあり、晴天時は順番待ちの列ができるほどの盛況であった。雨天時は来園者が少なく、利用も少なかったが、全体としては収入が支出を上回った。

## ○電動カート試乗会

- ・概ね満足度は高く、常設設置を希望する意見が多数を占めた。
- ・安全対策のため、カートにベルの取り付けを望む声があった。
- ・今回は無料で貸出しを行ったが、常設設置にあたっては収益性について検証が必要。

## □今後の予定

- ・今回得られた課題等を踏まえ、関係機関と協議を行いながら、常設設置について検討を行う。